



CITY WATCHING

クローズアップ CLOSE UP

初夏の赤城山鮮やかに

今年も初夏の赤城山では、鮮やかなツツジがたくさん咲き誇りました。毎年恒例のイベント、「赤城山新緑&ツツジWEEK」や地元ガイドによる赤城白樺牧場のツアーも開催。晴れの日にはたくさんの方がツアーに参加し、青空と新緑とツツジの共演を楽しみました。



鑑賞後は地元産で舌鼓

6月15日、前橋シネマハウスで映画「そらのレストラン」に合わせた企画を実施。チーズ工房 ThreeBrown の松島薫さんによるトークショーや特別販売会、1階のロブソンコーヒーでは赤城の恵ブランド認証品を使った特別メニューの提供を行いました。



スポーツの役割考える

2020年の東京五輪でのホストタウンの相手国、南スーダン。この国を知るためのイベントを6月17日、共愛学園前橋国際大で開催しました。JICAの同国事務所長などを迎え、講演やトークセッションを実施。平和促進のためにスポーツができることなどを話しました。



前橋保護区保護司会会長
加藤 宏子さん 73歳
岩神町二丁目

やりがい活動の支え

罪を犯してしまった人の立ち直り支援や、犯罪防止活動などに取り組む保護司。加藤さんは前橋の保護司会で会長を務める。

今日は保護司の活動の一つ、社会を明るくする運動の強調月間。地域で活動するさまざまな団体と協力して、犯罪や非行のない地域社会を目指す。「学校や自治会などと協力しています。各地域で座談会や講演会もしているんですよ」

主な活動となる面接では、内容柄、難しい場面に直面することも。そんな中でも心掛けているのは傾聴の姿勢だ。「保護観察対象者の話をよく聞くこと。そして、その話

の中から、やりたいことや目標と一緒に見つけていく。これが更生につながるきっかけになると思います」

保護司になって30年。これまで続けてこられたのは、家族や仲間の支えと、何よりもやりがいがあるからだという。「担当した人が更生して、頑張っている姿を見た時はやっぱりうれしい。周りの保護司仲間も、みんなやりがいを感ぜながら活動しています」

「保護司になりたてのころは、やんちゃな子が多くてね。でも今までやってきて、うれしかったことの方が多いのよ」この優しさが明るい地域づくりにつながっていく。



Vol.2
環境政策課
☎ 027-898-6292

地球温暖化防止のため、環境にやさしい行動や製品を賢く選ぶ取り組み「クールチョイス」。

このコーナーでは、いつもの生活をエコに、お得に変えるヒントをお届けします。今回のテーマは「クールビズ」です。

すっかり夏本番の気候。全国的に猛暑になった昨年は、本市でも観測史上3番目に暑い39.1度を記録しました。クールビズは服装や空調の使い方を工夫して、暑い夏を快適に過ごすライフスタイル。職場だけでなく、家庭などさまざまな場面で応用できます。

暑さ対策で有効なのは体感温度を下げることに

COOLBIZ

クールビズ

冷房時の室温設定 **28℃**でも
快適に涼しく過ごせるスタイルの提案

- 体温を下げる夏野菜や つめたいアイスを食べて からだの中からひんやり
- 朝や夕方の打ち水で まわりの空気をひんやり

エアコンと併せて冷感タオルやうちわ、扇風機などを活用してみましよう。血管が集まる首元や手首、足首を重点的に冷やすとより効果的です。また、電子機器や照明からの放熱はエアコンの効果を妨げる原因に。使わない機器の電源は切り、放熱を防ぎましよう。

また、過度なエアコン使用は身体の体温調整機能を低下させてしまいます。エアコンを効率よく使用することは省エネになるだけでなく、血行不良の改善、夏バテや夏風邪の予防など、健康面のメリットもたくさんあります。クールビズを取り入れて、夏を涼しく快適に過ごしましょう。